

● 移住交流支援センターだより ●

しばらくお休みをいただいていた「移住交流支援センターだより」が、今月から再開します！

今号は平成26年度の活動報告と、新しい担当職員の紹介をお届けします。

平成26年度の活動報告

※ 移住希望者の相談件数 **57件**

1年間でこれだけの方が町内への移住に関心を持ってくださいました。

※ 新規移住者の数 **14世帯 21人**

移住交流支援センターを介してこれだけの方が実際に移住してこられました。昨年度は若い単身世帯の移住が数多くありました。

※ 新規移住者の平均年齢約 **27歳**

新規移住者は20~40代の方々が中心を占め、うち子どもは4人でした。

平成27年度も地域のみなさまや関係団体と連携し、移住交流の促進に取り組んでいきます。引き続きよろしく願いいたします。

神山町移住交流支援センターは、町が抱える過疎化・少子高齢化・経済の衰退など地域課題の解決を図る目的で、NPO法人グリーンバレーが神山町から委託を受け、運営しております。空き家の所有者を移住希望者に紹介する際は、お子様連れの若者夫婦や起業家、若年者などへの紹介を優先的に進めております。

新しい担当職員の紹介

● 伊藤 友宏 (26)

上分川又在住 奈良県出身



みなさん初めまして。4月から移住交流支援事業の担当となりました。グリーンバレーの伊藤です。かくいう私も2年前に神山町に移住してきたので、まずは簡単な自己紹介をさせていただきます。

* * *

〈移住のきっかけ〉

神山町に来る以前は大阪で1人暮らしをしながら、大学で法律や外国語を学んでいました。卒業してもなく、「神山塾（求職者支援訓練）」を受講するために神山町に移住してきました。

〈以前の仕事〉

徳島市内の民間企業で、主に観光についての文章を書くライターをしていました。1年間、川又から毎日通勤していました。

〈神山の暮らしが好きな理由〉

新鮮な野菜がたくさん手に入るの、料理するのが楽しいです。昨年の秋から、自分でも野菜を育てるようになりました。

〈神山の暮らしで大変なところ〉

雑草抜きと庭木の剪定。ご近所さんに助けてもらいながら、なんとかやっています。

〈最後のつぶやき〉

普段は農村環境改善センターにて勤務しています。「移住してきた人たちについて知りたい」、「空き家を誰かに貸してみたい」、移住交流について気になることがありますたら、気軽ににご相談ください。



お問い合わせ先

☎676-1177

担当：グリーンバレー 伊藤